

内容説明書 (審査・展示用)

(第 52 回)

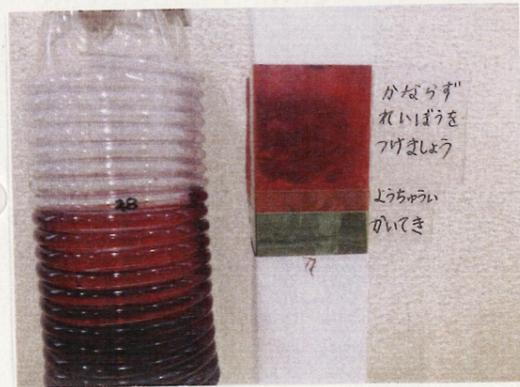
	受付番号	2-1	学校No.	105
ふりがな	さいとう りかこ		学校名	富山市立桜谷小学校
氏名	斉藤 利叶子		学年	2
ふりがな				
作品の名称	ねっちゃんしょうぼうおしせロボット 2ごう			
(特 徴)	<p>3年生あたしがあとしよりのために考えたねっちゃんしょうぼうおしせロボットは、どおなかでもよみえるといはれたが今年はやのおんどが上かるとあたしのプロペラがどうして回ってやがすすくなるようにバージョンアップしました。</p>			
(使い方)	<p>① ロボットをおきます。                  ② マイク(A)とモータ(B)のスイッチを入れてねます。                  ③ ねっちゃんやて「やがの気あんが上かるとホースの物えきたいが上かて水センサーにぶれます。すると……                  ④ 水センサーが音かくをならします。すると……                  ⑤ マイクが音かくをひろってモータを回かします。すると……                  ⑥ ロボットのあたまのせんぷうが回り出します。やがのおんどがさかるとえきたいもさかるので水センサーもとまてせんぷうもとまります。</p>			
<p>◇ 作品を作った動機や参考にしたものがあれば、下記 ( ) の中に○印をつけて下さい。</p> <p>① ( ) テレビ、科学雑誌、参考図書など                  ② ( ) 発明くふう展、科学館、大学祭、各種のイベントから                  ③ ( ) 講師や先生、両親などからヒントをもらった                  ④ (○) 発明クラブ、理科の学習、<u>各種工作教室</u>から                  ⑤ (○) その他、自分で考えた</p>				

略図（鉛筆書きでもよい）又は写真を貼り付けて作品の特徴を説明して下さい。

みみがきこえうらい  
おとしよりにしらせる  
ときは、あたまたの  
バルをならします。



あたしが「きょう年つった  
ロボットは「どおくから  
でも「つのおんどが  
あかる」というだけ  
のものでした。でも  
ことしつった2ごうは  
ぜんたいす



28どいじよう（あかい）  
26ど〜28ど（あねんじい）  
23ど〜26ど（みどりいろ）  
どにおえきたいかあがって  
いるか、とおくからでもすぐに  
わかります。

【記載注意事項】

1. この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
2. 第一次審査は、この説明書のみでなされ、使用法など不明確な場合は、審査にもれることがあります。
3. 従来のも（或いは方法）に比し、どこを（何を）どのようにくふうしたか、要点を判り易く図または写真でご説明下さい。
4. 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしぼってご記入願います。
5. この内容説明書は締切日まで事務局へ提出して下さい。

略図（鉛筆書きでもよい）又は写真を貼り付けて作品の特徴を説明して下さい。



かがくきょうして  
つった水センサー。  
マイク、モーターを  
くみあわせて  
できたロボット  
です。

水センサー  
(水にふれると、どうせんに  
でんきがながれます)



【記載注意事項】

1. この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
2. 第一次審査は、この説明書のみでなされ、使用法など不明確な場合は、審査にもれることがあります。
3. 従来のも（或いは方法）に比し、どこを（何を）どのようにくふうしたか、要点を判り易く図または写真でご説明下さい。
4. 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしぼってご記入願います。
5. この内容説明書は締切日まで事務局へ提出して下さい。